

競技規則

1. 試合は組合せ表のとおりとする。
2. ベンチは組合せ表の左がオフィシャルに向かって右側、ユニフォームは淡。
ベンチ入りは、選手(15名以内)・ヘッドコーチ1名・アシスタントコーチ1名・
マネージャー1名・チーム関係者の合計19名以内とする。
3. ユニホームは4番からとし、胸と背にはっきりと分かる番号をつけること。キャプテン
は4番とする。キャプテンが4番以外の時は、あらかじめスコアシートにCAP又は
番号に○を記入する。4番からの連番でなくてもよい。
4. メンバー表は連盟指定の用紙に記入し、試合開始前にオフィシャルと相手チーム
に提出する。オフィシャルには、県ミニ連より配布されたファール表も提出する。
5. 試合時間は6分－1分－6分－5分－6分－1分－6分のクォーター制とする
(ただし初日の決定戦を除く予選リーグは、5分－1分－5分－3分－5分－1
分－5分とする。)
タイムは審判のすべての笛で止まる。
6. 予選リーグ、トーナメント戦ともに、同点で試合が終了した時は、2分後に
3分間の延長を行う。3分間の延長を終わって両チームの得点と同じ
ならば、決着がつくまで繰り返し行う。
なお、タイム・アウトは第一延長のみとれ、5ファール、4ファールは継続する。
7. 予選リーグ5チームブロック(女子)の場合、2勝が2チームとなった
場合は、決定戦を行う。
また、3チーム以上の勝敗が同じになった場合は次の順番で順位を決める。
 - ①ゴールアベレージ(総得点÷総失点)
 - ②得失点差(総得点－総失点)
 - ③総得点の多い方
 - ④コーチによる抽選
8. オフィシャルは、予選リーグは組合せ表の右側に書かれているチームで行う。
決勝トーナメント(2日目)は、勝ったチームが行う。(順位決め戦に移動のため)
また、実住小第1試合は3試合目の若番チームが担当してもらう。
順位決め戦会場は、負けたチームが行う。ただし、第1試合は、大会本部の手配と
する。
9. 第1クォーター・第3クォーターに出場する選手は、審判が1分前の合図をし
たら直ちに、また第2クォーター・第4クォーターに出場する選手は、前クォーター
終了直後にオフィシャルに出場選手を報告しなければならない。
10. 試合時間を10分過ぎても対戦相手が来ない場合は、不戦勝とする。
11. 試合時間が遅れた場合は、前試合終了後10分後に開始する。
12. キャプテン・プレイヤー・チーム関係者は、いかなる場合も審判の判定に抗議
できない。
13. やむをえず選手の変更をする場合は、当日の朝大会本部に申し出て承認を受け、
試合開始前に審判及び対戦チームに報告をする。
14. 競技規則は、現行日本バスケットボール協会競技規則及びミニバスケットボール
競技規則を準用する。